

# Kenko



ケンコー デジタルムービーカメラ  
**SNAKE-18mini**

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
ご使用の前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。  
また、取扱説明書は必ず大切に保管してください。

# 早見表

セット内容  ▶8	各部の名称  ▶9	ボタンの機能  ▶10	電池の取り付け  ▶12	電源の オン／オフ  ▶14	アタッチメントの 取り付け  ▶15
microSDメモリーカード を使用する  ▶16	microSDメモリーカード を取り付ける →  ▶17	Format  ▶21	microSDメモリーカード のフォーマット		
日付／時刻の 設定  ▶23	内蔵 LEDライト  ▶25	拡大機能  ▶25	反転  ▶26	動画の撮影  ▶27	静止画の撮影  ▶29
再生  ▶31	消去  ▶34	設定  ▶36	省電力  ▶36	プリント  ▶38	パソコンとの 接続  ▶39
故障かなと 思ったら  ▶42	記録可能枚数 / 時間の目安  ▶44	仕様  ▶45			



# 目次

<b>はじめに</b>	<b>05</b>	microSDメモリーカードのフォーマット ..... 21
<b>安全上のご注意</b>	<b>06</b>	日付／時刻の設定 ..... 23
<b>カメラの紹介</b>	<b>08</b>	<b>撮影モード</b> ..... <b>24</b>
セット内容 ..... 08		防水性能 ..... 24
各部の名称 ..... 09		内蔵LEDライト ..... 25
ボタンの機能 ..... 10		拡大機能 ..... 25
<b>ご使用の前に</b>	<b>11</b>	反転 ..... 26
アルカリ乾電池に関する安全上の注意 ..... 11		動画の撮影 ..... 27
電池の取り付け ..... 12		動画モードの操作画面 ..... 28
電源のオン／オフ ..... 14		静止画の撮影 ..... 29
付属アタッチメントの取り付け ..... 15		静止画モードの操作画面 ..... 30
microSDメモリーカードを使用する ..... 16		<b>再生モード</b> ..... <b>31</b>
microSDメモリーカードを取り付ける ..... 17		再生 ..... 31
microSDメモリーカードを使用する前に ..... 19		動画再生モードの操作画面 ..... 32
ファイル名/ディレクトリ名を変更しない ..... 20		静止画再生モードの操作画面 ..... 33



# 目次

消去 ..... 34

一枚消去を選択する場合 ..... 34

すべて消去を選択する場合 ..... 35

## 設定メニュー 36

省電力 ..... 36

言語 ..... 37

## 静止画のプリント 38

プリント ..... 38

カメラ店等(お店プリント)でプリントする場合 ..... 38

## パソコンとの接続 39

パソコンへ接続する ..... 39

転送時のご注意 ..... 41

## 故障かな?と思ったら 42

## 仕様 44

記録可能時間／枚数の目安 ..... 44

仕様 ..... 45

パソコンの動作環境 ..... 47

## 保証規定 48



# はじめに ご使用前にお読みください。

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書と保証規定をよくお読みの上、正しくお使いください。

また、お読みになった後はいつでも見られる所に大切に保管してください。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方が書かれています。

本書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。

本製品をご使用中に生じたいかなる二次的損害についても補償いたしかねます。

- 大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 本製品の使用および故障により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。  
また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなります、これは異常ではありません。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。液晶パネルメーカーの保証値となります。また記録される画像には影響されません。
- 本取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真の画面などは説明のために作成したものです。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。



# ⚠ 安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

<b>⚠ 危険</b>	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。
<b>⚠ 警告</b>	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
<b>⚠ 注意</b>	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が生じる可能性が想定される内容です。 ※物的損害とは、家屋・家財に関わる拡大損害を示します。

図記号の例	◎記号は禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は◎の中や近くに文章や絵で示します。
	❶記号は強制(必ずやること)を示します。 具体的な強制内容は、❶の中や近くに文章や絵で示します。左図は一般的な強制を示します。

## ⚠ 危険

	可燃ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投下などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。 本製品を高温の場所(真夏の車内、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。
--	--



# ⚠ 安全上のご注意 必ずお読みください。

## ⚠ 警告

	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 目に深刻な損害を与える恐れがありますので、至近距離で内蔵LEDライトを発光させないでください。</li><li>■ 本製品を歩行中、または運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。</li><li>■ 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。</li><li>■ 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。</li><li>■ 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。</li><li>■ 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。</li><li>■ 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。</li><li>■ ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。</li><li>■ ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。</li></ul>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本製品を放置しないでください。</li><li>■ 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。</li><li>■ 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。</li><li>■ 撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数、撮影時間が減少する場合があります。</li><li>■ 本製品のレンズや液晶モニターが汚れたとき、市販のクリーニングクロスで拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。</li></ul>
--	--



# カメラの紹介

## ▣ セット内容

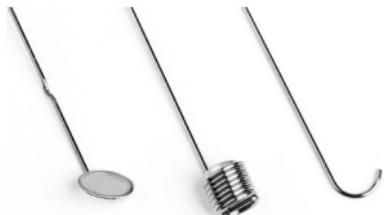
以下のセット内容が揃っているかご確認ください。万一、不足しているものがあれば、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。



カメラ本体



USBケーブル  
(Type-A to Type-C)



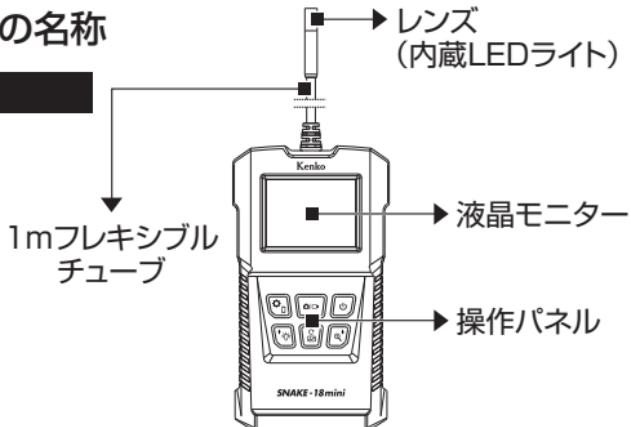
ミラー・マグネット・フック  
(アタッチメント)



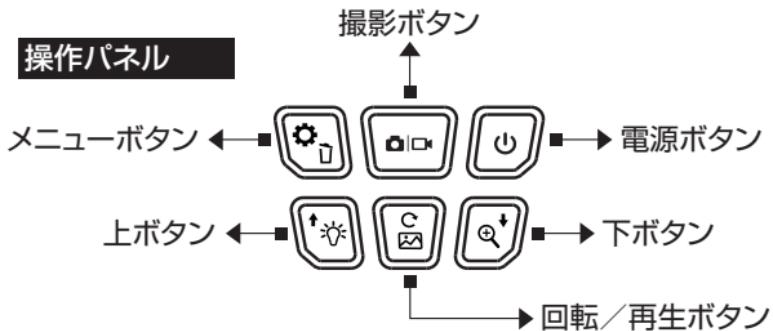
# カメラの紹介

## 各部の名称

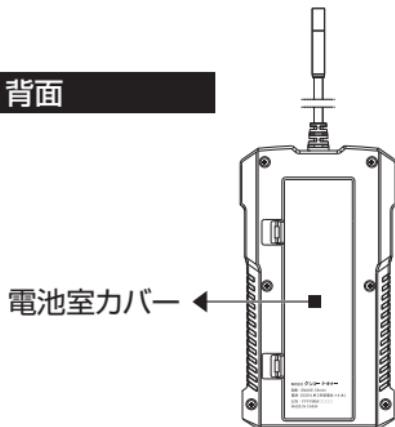
前面



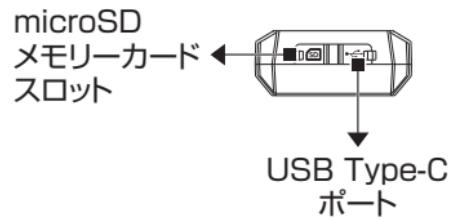
操作パネル



背面



底面



※一部形状が多少異なる場合があります。



# カメラの紹介

## ▣ ボタンの機能

ボタン	名 称	機 能
	メニュー <button>ボタン</button>	メニューを表示します。 再生モード時、ファイルを消去します。
	撮影 <button>ボタン</button>	静止画・動画を撮影します。 長押しで静止画と動画を切り替えます。 メニュー画面では決定ボタンになります。 再生モード時、動画の再生をスタート、一時停止します。
	電源 <button>ボタン</button>	電源のオン／オフをします。
	下ボタン	メニュー画面で下に移動します。 再生モード時、ファイルを移動します。 撮影モード時、映像を拡大します。
	上ボタン	メニュー画面で上に移動します。 再生モード時、ファイルを移動します。 撮影時、LEDライトを点灯します。
	回転・再生 <button>ボタン</button>	撮影時、画面を回転させます。 撮影時、長押しすると再生モードになります。



## ご使用の前に

### □ アルカリ乾電池に関する安全上の注意 (対象:アルカリ乾電池使用カメラ)(別売品です。)

**△ 警 告** アルカリ乾電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

①ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向にセットしないでください。使用済みの電池を火に入れるなどしないでください。

また、新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。使い切った乾電池はすぐにカメラから取り出してください。

②カメラは電源が切っていても微弱電流が流れています。長期間(およそ1ヶ月以上)カメラを使用しない場合は、乾電池を取り外して保管してください。

③乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。

④使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。

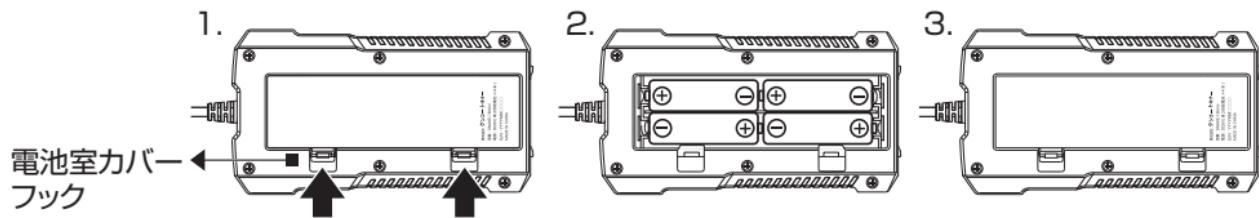


# ご使用の前に

## ■ 電池の取り付け

カメラに単3形アルカリ乾電池4本(別売品)をセットします。

1. カメラ背面の電池室カバーのフックを矢印方向に押しながら開きます。
2. 電池室内の刻印の $\oplus$  $\ominus$ 方向表示に合わせて、  
4本の単3形アルカリ乾電池を電池ケースにセットします。
3. 電池室カバーを閉じます。



- 異なる種類またはメーカーの乾電池を使用したり、古い乾電池と新しい乾電池を混同して使用しないでください。故障の原因となります。
- 電池をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。

●次ページへ続く



## ご使用の前に

### ●前ページより続き



- 電池は $+$  $-$ 方向に注意し、正しくセットしてください。
- 単3形アルカリ乾電池の他、ニッケル水素充電池も使用できます。



◆電池残量については、液晶モニターにバッテリーアイコンが表示されます。

■■■ 電池の残量は充分です。

■■ 電池の残量が約半分です。

■ 電池残量が少なくなりました。電池交換の準備をしてください

□ 電池を交換してください。

◆電池残量表示は目安になります。

◆電池をカメラの中に入れたまま長期間カメラを使用しないと、電池が消耗します。

カメラを長期間（およそ1ヶ月以上）しないときは電池を取り出してください。

◆電池は、気温0°C以下または40°C以上では正常に動作しない場合があります。カメラを長時間使用すると電池およびカメラの本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。また、低温になると電池の消耗が早くなります。



## ご使用の前に

### □ 電源のオン／オフ

電源ボタン  を長押しします。

電源がオンになり液晶モニターが表示されます。

再度、電源ボタン  を長押しすると、電源がオフします。



- 初めてお使いの場合、最初に日付と時刻を合わせてください。  
詳しくはP.24「日付／時刻の設定」をご覧ください。



# ご使用の前に

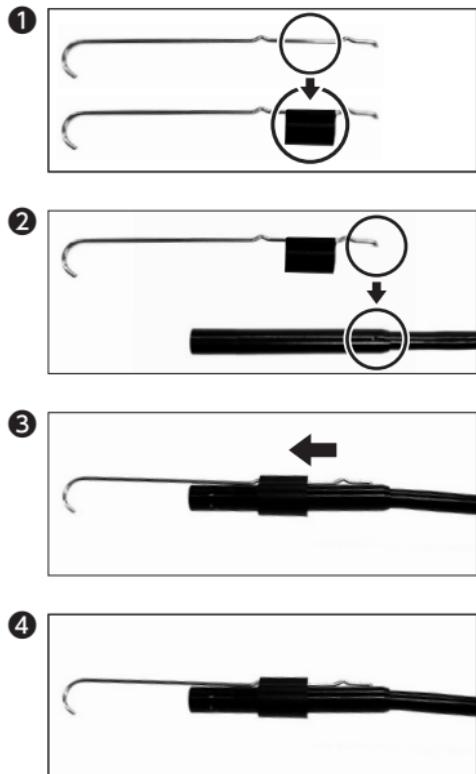
## □ 付属アタッチメントの取り付け

フレキシブルケーブル先端(カメラ)部に付属アタッチメントを取り付けることができます。

### アタッチメントの取り付け方法

- ①アタッチメントの丸部分に同梱されている黒いパーツを取り付けます。
- ②カメラ先端部の穴にアタッチメントの引っかかる部分を差し込むように調整します。
- ③右図のように形になったら黒いパーツを矢印方向にぐっと押し込みます。
- ④アタッチメントが固定されます。

ミラー装着時



※一部形状が多少異なる場合があります。



## ご使用の前に

### microSDメモリーカード(別売)を使用する

本製品で撮影した画像は、microSDメモリーカードに記録されます。

microSDメモリーカード(別売)を電池室カバー内のmicroSDメモリーカードにセットしてください。

動画・静止画撮影をすると自動的にmicroSDメモリーカードに記録されます。



microSDメモリーカード



- このカメラに使用できるメモリーカードの仕様は、microSDHCメモリーカード4GB～32GB、microSDXCメモリーカード64GB～128GBまでです。  
その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。

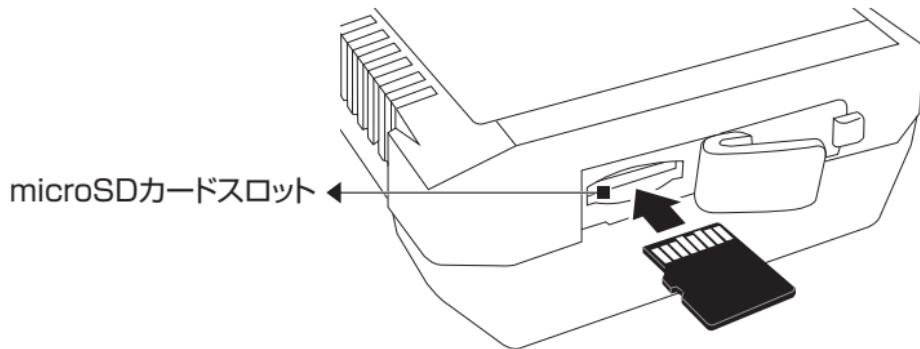


## ご使用の前に

### microSDメモリーカードを取り付ける

microSDメモリーカードはカメラ底面のゴムカバーを開き、  
microSDカードスロットにセットします。

1. microSDメモリーカードの接触面がカメラ正面側になるようにして  
microSDメモリーカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
2. microSDメモリーカードを取り外す時は、  
microSDメモリーカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。  
microSDメモリーカードが少し飛び出ます。



●次ページへ続く



## ご使用の前に

### ●前ページより続き



- ◆新しいmicroSDメモリーカードを使用される際は、あらかじめmicroSDメモリーカードのフォーマット(初期化)(P.21参照)をしてください。
- ◆撮影した画像に付けられるファイル名の番号(例: PICTxxxx)は、microSDメモリーカード内の画像を消去しても連続してカウントされます。



- 差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。  
無理に挿入しないでください。
- microSDメモリーカードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
- すべてのmicroSDメモリーカードで動作を保証するものではありません。
- 他のカメラ等で撮影したファイルが保存されたmicroSDメモリーカードをセットすると誤動作する場合があります。必ず本機でフォーマットしてから使用してください。



# ご使用の前に

## ▣ microSDメモリーカードを使用する前に



- ◆新しいmicroSDメモリーカードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
- ◆microSDメモリーカードをセットすると、カメラはmicroSDメモリーカードを認識します。
- ◆この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.5～7に記載されていますので、必ずよくお読みください。
- パソコンにカメラを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にmicroSDメモリーカードをカメラから引き抜かないでください。撮影した画像データ、microSDメモリーカードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。
- 本製品にはmicroSDメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されている画像データは全て消去されますのでご注意ください。
- ◆次ページの注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。

●次ページへ続く



# ご使用の前に

## ●前ページより続き

### ☒ ファイル名／ディレクトリ名を変更しない

パソコンでmicroSDメモリーカードに保存されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更したり、カメラで記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。カメラで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- microSDメモリーカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、microSDメモリーカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかつたり、カメラの誤作動などの障害が起こる恐れがあります。
- microSDメモリーカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損・消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- microSDメモリーカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。(フォーマットすると、記録されている画像データは全て消失されますので、あらかじめご了承の上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。)
- 電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで軽く拭き取ってください。



## ご使用の前に

### ▣ microSDメモリーカードのフォーマット

microSDメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能です。



- microSDメモリーカードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- フォーマットを行うmicroSDメモリーカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- microSDメモリーカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。  
(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
- フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。

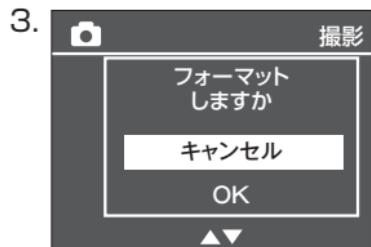


# ご使用の前に

1. メニュー ボタン  を押し、設定画面を開きます。
2. 上または下ボタンを押して「フォーマット」を選択し、撮影ボタン  を押します。
3. 「フォーマットしますか」と表示されます。  
上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、撮影ボタン  を押して決定します。  
キャンセル：フォーマットをしません。  
OK : フォーマットを実行します。



◆お使いのmicroSDメモリーカードの容量等により  
フォーマット処理に時間がかかることがあります。



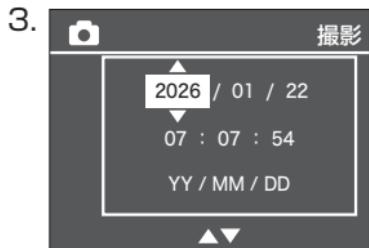


# ご使用の前に

## □ 日付／時刻の設定

カメラを使用する前に、日時の設定します。

1. メニュー ボタン  を押し、設定画面を開きます。
2. 上または下ボタンを押して「日付／時刻」を選択し、撮影ボタン  を押します。
3. 上または下ボタンを押して年を合わせます。
4. 設定する項目(例えば年⇒月)を移動する場合は撮影ボタン  を押して移動します。
5. 「YY/MM/DD」を選択して上または下ボタンを押すと表示形式を変更できます(MM/DD/YY、DD/MM/YY)。
6. 日時の設定が完了したらメニュー ボタン  を押してメニュー設定画面に戻ります。





## 撮影モード

### ▣ 防水性能

フレキシブルチューブ先端(レンズ、LED照明部)は、IPX7の保護等級で一時的(30分以内)な水没に対する保護になります。

フレキシブルチューブが水没するような状況での長時間の撮影は避けてください。

また、撮影後は、本体を上にして乾いた布等で水分を取り、通気のよい日陰でよく乾燥してから保存してください。



- フレキシブルチューブは水圧のかからない、水温5°C～30°Cに対応となります。  
水深は1mまでになります。
- 水中でのフレキシブルチューブを曲げる動作はできるだけ避けてください。
- 撮影前に先端部及びフレキシブルチューブに異常がないことを確認してから撮影してください。
- 不充分なメンテナンス及び過酷な条件下での撮影で発生したトラブルは保証の対象外となる場合がありますのでご注意ください。
- 真水及び海水に対応。溶剤等を含む液体には非対応です。  
海水中での使用後は、真水に10分程度浸して塩分を除去してから乾燥してください。



## 撮影モード

### □ 内蔵LEDライト

撮影モード中、上ボタンを押すごとに内蔵LEDが明るくなります(オフ及び5段階)。



- ◆電源をオンにすると三番目に明るいモードで起動します。
- ◆電池残量が少ないと明るさの変化が判りにくくなることがあります。

### □ 拡大機能

撮影モード中、下ボタンを押すごとに1.5倍 ⇒ 2倍 ⇒ 等倍に拡大します。



- ◆拡大機能を使用した撮影はできません。



## 撮影モード

### ▣ 反転

モニターに表示される画像を反転します。

フレキシブルチューブを被写体に近づけて撮影する時に、  
画面が上下逆になった場合に使用します。

回転・再生ボタンを押すごとに画面が回転します。



- ◆モニターの表示が反転されますが、データは反転して保存されませんのでご注意ください。
- ◆再生では反転できません。



# 撮影モード

## ■ 動画の撮影

1. カメラの電源をオンにします。  
本機は「静止画モード 」で起動します。

2. 撮影ボタン を長押して「動画モード 」に切り替えます。
3. 液晶モニターで被写体を捉え構図を決めます。
4. 撮影ボタン を押すと録画を開始します。
5. 撮影ボタン を再度押すと録画が終了します。

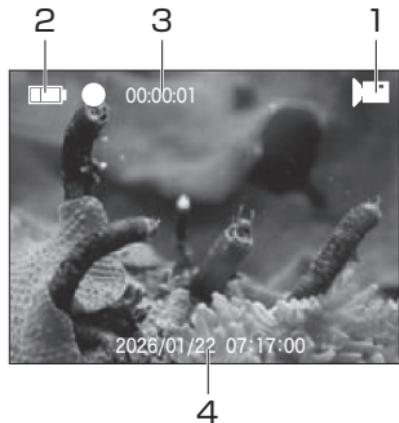


◆P.10「ボタンの機能」をご覧ください。



# 撮影モード

## ■ 動画モードの操作画面



1		動画モード
2		電池残量
3	00:00:01	録画時間(録画時に表示) 録画中は赤丸アイコンが 点滅します。
4	2026/01/22 07:17:00	日時

※表示は設定により異なります。



◆ 1ファイルの最大録画時間は約10分です。

連続撮影した場合、10分を超えると自動的に次のファイルを生成し保存されます。



## 撮影モード

### ▣ 静止画の撮影

1. カメラの電源をオンにします。  
本機は「静止画モード 」で起動します。
2. 液晶モニターで被写体を捉え構図を決めます。
- 3.撮影ボタンを 押すと静止画を撮影します。

静止画モードアイコン

2.

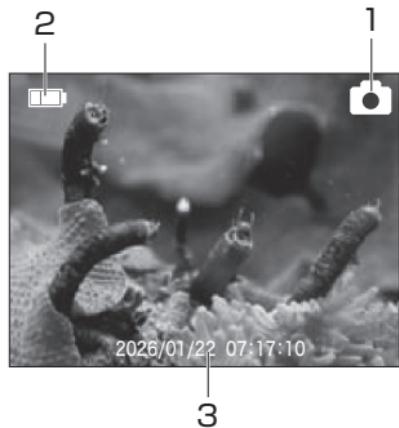


◆P.10「ボタンの機能」をご覧ください。



# 撮影モード

## ☒ 静止画モードの操作画面



1		静止画モード
2		電池残量
3	2026/01/22 07:17:00	日時

※表示は設定により異なります。

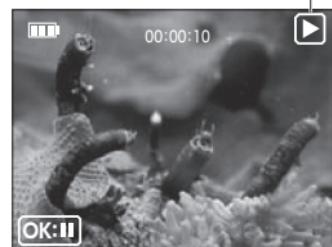


# 再生モード

## 再生

1. 撮影モード中、回転・再生ボタン  を長押しします。  
最後に撮影されたファイルが表示されます。
2. 上または下ボタンを押して再生したいファイルを選択します。
3. 動画を再生する場合は  
撮影ボタンを  押すと動画が再生されます。  
再度、撮影ボタン  を押すと一時停止します。  
再度、撮影ボタン  を押すと再生を開始します。
4. 撮影モードに戻す場合は  
回転・再生ボタン  を長押しすると撮影モードに戻ります。

再生モードアイコン



◆早送り／早戻し再生はできません。



# 再生モード

## ■ 動画モードの操作画面



1		再生モード
2		電池残量
3	00:00:10	動画再生時間
4		動画再生／一時停止

※表示は撮影状況等により異なります。

※ファイルを削除等の操作をするとファイル番号が一時的に変更される場合があります。その時は再生の順序が変更されます。



# 再生モード

## ▣ 静止画モードの操作画面



1		再生モード
2		電池残量
3	PICT0001.jpg	表示中の画像のファイル番号

※表示は撮影状況等により異なります。

※ファイルを削除等の操作をするとファイル番号が一時的に変更される場合があります。

その時は再生の順序が変更されます。

※パソコン等に保存する場合は、パソコンで画像を確認後に実行してください。

※プリントする場合は、パソコンで画像を確認してからフォルダ番号、ファイル番号をメモしてください。



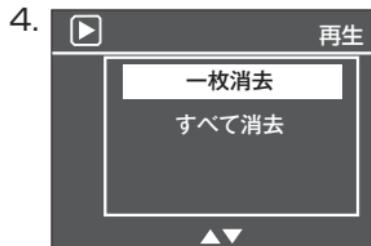
# 再生モード

## ☒ 消去

1. 再生モードで消去したいデータを表示します。
2. メニュー ボタン を押します。
3. 「消去しますか」と表示されます。  
上または下ボタンを一度押して「消去しますか」を選択します。
4. 上または下ボタンを押して  
「一枚消去」「すべて消去」のいずれかを選択し、  
撮影ボタン を押して決定します。

## ☒ 一枚消去を選択する場合

- A-1. あらかじめ消去するファイルを表示して  
「一枚消去」を選択します。
- A-2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、  
OKボタンを押して決定します。
- キャンセル：ファイルを消去しません。
- OK : 表示されたファイルを消去します。





## 再生モード

### ☒ すべて消去を選択する場合

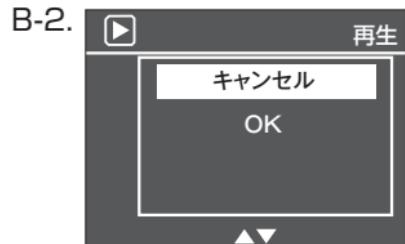
- B-1. 「すべて消去」を選択し、OKボタンを押します。
- B-2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
- キャンセル：ファイルを消去しません。
- OK :表示されたファイルを消去します。



●ファイルは、一度消去すると元に戻せません。  
消去する前によく確認し、必要に応じてバックアップを取ってください。



◆メニュー ボタンを押すと再生画面に戻ります。





# 設定メニュー

## 省電力

カメラを操作しない時間が一定以上続くと、電力節約のため、カメラの電源が自動的にオフになります。

1. メニュー ボタン を押し、設定画面を開きます。
2. 上または下ボタンを押して「省電力」を選択し、撮影ボタン を押します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、撮影ボタン を押して決定します。  
オフ：自動的にオフしません。  
1分：1分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。  
3分：3分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。





# 設定メニュー

## ☒ 言語

液晶モニターに表示される言語を設定します。

1. メニュー ボタン を押し、設定画面を開きます。
2. 上または下ボタンを押して「言語」を選択し、撮影ボタン を押します。
3. 上または下ボタンを押して使用する言語を選択し、撮影ボタン を押して決定します。

※11の言語に対応しています。

---

## ☒ フォーマット

P.21「microSDメモリーカードのフォーマット」をご覧ください。

---

## ☒ 日付／時刻の設定

P.23「日付／時刻の設定」をご覧ください。

1.

撮影

- 省電力
- 言語
- 日付/時刻
- フォーマット

▲▼ 1/2

2.

撮影

- 省電力
- 言語
- 日付/時刻
- フォーマット

▲▼ 1/2

3.

撮影

- English
- 繁体中文
- 簡体中文
- 日本語

▲▼



## 静止画のプリント

### □ プリント

本機に、DPS(ダイレクトプリント)機能はありません。

---

### □ カメラ店等(お店プリント)でプリントする場合

microSDメモリーカードをご持参ください。

あらかじめプリントする静止画のフォルダ番号、ファイル番号と枚数をメモしてください。

ファイル番号は、パソコンで確認してください。



- ◆ファイル番号は、パソコンで確認してください。
- ◆パソコンを使用してCD-ROM等にコピーしてプリントを依頼する方法もあります。
- ◆microSDメモリーカード内の必要なデータはCD-ROM等にバックアップをお取りください。バックアップ後は、フォーマット(P.21参照)を行うと、メモリーカードの最大容量が使用できるようになります。



# パソコンとの接続

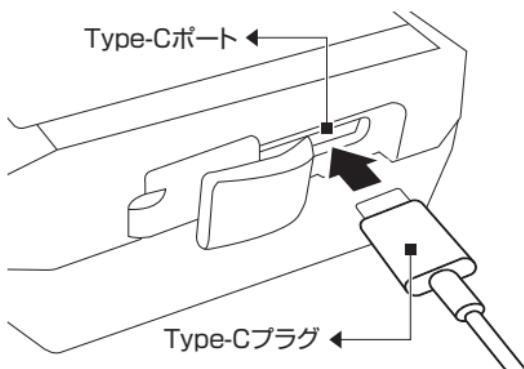
## パソコンへ接続する

右図を参考にして、本機とパソコンを接続します。

1. 本機とパソコンの電源をオンにします。
2. 付属のUSBケーブルの  
USB Type-Cプラグ(小さい方)を  
本機のUSB Type-Cポートに接続します。
3. もう一方のUSBプラグ(大きい方)を  
パソコンに接続します。本機の液晶モニターに  
USB接続のアイコンが表示されます。

●次ページへ続く

Type-Cプラグを  
カメラのType-Cポートへ接続



※一部形状が多少異なる場合があります。



# パソコンとの接続

## ●前ページより続き

4. 「スタート」→「PC」→「USBドライブ」→「DCIM」の順にクリックしてください。
5. 「DCIM」をクリックしてフォルダを開くと、カメラに保存されたデータが表示されます。  
動画は「MOV\xxxx」と表示されます。  
1ファイルの最大容量は約60MBです。  
連続撮影した場合、10分を超えると自動的に次のファイルを生成し保存されます。  
静止画は「PICTxxxx」と表示されます。



- ◆USBハブや拡張USBボードで接続した場合、本機が認識されなかったり、エラーメッセージが表示されることがあります。
- ◆お使いのコンピューターのOS等により表示が異なる場合があります。
- ◆USBプラグを外す場合は、各OSに適した安全な方法で行ってください。
- ◆別売りのmicroSDカードリーダを使用して動画・静止画ファイルをパソコンに取り込む方法もあります。パソコン初心者の方にお勧めです。



# パソコンとの接続

## ☒ 転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。



- [リムーバブルディスク]からコピーしている際(画像取り込み時)は、USBケーブル、microSDメモリーカードを絶対に抜かないでください。 microSDメモリーカードが破損する恐れがあります。
- [リムーバブルディスク]内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- [リムーバブルディスク]内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。カメラの動作が不安定になる原因になります。
- [リムーバブルディスク]をパソコンでフォーマットしないでください。
- [DCIM] フォルダ内にあるファイルデータは、microSDメモリーカード内に保存されているファイルデータを表示しています。このフォルダにあるデータを削除してしまうと、microSDメモリーカード内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。



# 故障かな?と思ったら

[症状] 電源が入らない

[原因] 電池の残量がない可能性があります。

[対策] 新しい単3形アルカリ乾電池(4本)に交換してください。(P.12参照)

[原因] 電池が正しくセットされていない可能性があります。

[対策] 電池の向きを確認して、正しい方向にセットしてください。(P.12参照)

[症状] カメラの電源が突然切れる

[原因] 電池の残量がない可能性があります。

[対策] 新しい単3形アルカリ乾電池(4本)に交換してください。(P.12参照)

[症状] 画像が保存されない

[原因] 画像が保存される前に電池やmicroSDメモリーカードを取り外した可能性があります。

[対策] 画像が保存される前に電池やmicroSDメモリーカードを取り外さないでください。  
(P.12、17参照)



# 故障かな?と思ったら

[症状] microSDメモリーカードが使用できない。

[原因] microSDメモリーカードに、他のカメラで撮影した画像が含まれている可能性があります。

[対策] microSDメモリーカードを本製品でフォーマットしてください。(P.21参照)

[症状] すべてのボタンが作動しない

[原因] ソフトウェアおよびハードウェアが何らかの刺激を受けた可能性があります。

[対策] 電池をカメラから取り外し、入れ直してください。(P.12参照)



## 仕様

### ▣ 記録可能時間／枚数の目安

microSDカード(32GB)

動 画	約1,000分
静止画	約800,000枚



◆撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定ではないため、記録可能時間／枚数に差が出ます。上記表は目安としてご参考ください。



# 仕様

## ■ 仕様

イメージセンサー	1/9型 CMOS
総画素数	30万画素(640×480)
有効画素数	30万画素(640×480)
レンズ	f=1.62mm F2.8
拡大機能	最大2倍 3段階（拡大機能を使用した撮影はできません）
撮影距離	約20mm～100mm
液晶モニター	2.0型 TFT
内蔵メモリー	ユーザー使用可能領域なし
外部メモリーカード ※1	microSDHCメモリーカード:4GB～32GB microSDXCメモリーカード:64GB～128GB ※1 microSDXCを使用する場合は本体でフォーマットする必要があります。
ファイル形式	動 画:MJPEG(AVI) 静止画:JPEG
動画サイズ	VGA:640×480(30fps)



# 仕様

静止画サイズ	VGA: 640×480(30万画素)
内蔵ライト	白色LEDランプ×6(オフおよび5段階に調光)
動作温度	0~45°C(結露しないこと) 5~30°C(無圧の水中)
カメラ部径	約 Ø 5.5mm(アタッチメントをつけていない状態)
チューブ径	約 Ø 4mm
電源	単3形アルカリ乾電池(4本)(別売)
出入力ポート	USB Type-C
寸法	本体: 約W69×D29×H124mm／フレキシブルチューブ: 約1m
重量	約135g(付属品、microSDメモリーカード、電池を含まず)

## ■ 同梱品

カメラ本体、USBケーブル、ミラー・フック・マグネット(アタッチメント)

※ 防水性能はP.24をご覧ください。

※ カメラ部の直径は、アタッチメントを取り付けていない状態です。

※ 製品改良のため予告なく外観・仕様などを変更することがあります。



# 仕様

## □ パソコンの動作環境

カメラとパソコンをUSB接続にて使用する場合、以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

- 下記OSがプリインストールされたパソコン

Windows対応OS	
Windows 10(32/64bit)～11	
CPU	PAE、NX、SSE2をサポートする1GHz以上
メモリー	2GB 以上

## 動作保証について

- 動作環境は最低限の条件を満たした仕様です。ご使用のOSに対応した動作環境が必要になります。
- 動作環境を満たすパソコンの中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。  
あらかじめご了承ください。
- 各OSからアップグレードしたパソコンでは動作保証致しません。
- USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。
- ◎microSDメモリーカードによっては使用できないものがあります。
- ◎記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。
- ◎仕様や外観は製品改良等のため予告なく変更をする場合もありますのでご了承ください。



# 保証規定

## 保証規定

保証期間：お買上げ日より6か月

(1)修理の際は必ずお買い上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。

(2)お買い上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。

(3)正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。

(下記①～⑧など)

①取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障 ②保存上の不備のため湿度などによって生じた故障 ③火災や浸水・天災によって生じた故障 ④当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障 ⑤その他類似的起因による故障 ⑥消耗品(LED・充電池等)のお取り替え ⑦落下、衝撃、砂、泥かぶり、冠水・浸水などによる故障 ⑧個人売買およびオークションなどでご購入の場合

(4)ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。

(5)レシートは大切に保管してください。

(6)修理品に送料、交通費等が掛った場合はお客様にてご負担願います。

(7)当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証は致しません。

(8)出張による点検・修理・取扱説明・設定等には無償・有償を問わず対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。

(9)本保証は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

(10)本保証は保証規定により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

[お願い]

修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。

### ■個人情報について

※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。

※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。

※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。

●お客様の承諾を得た場合。

●お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図れるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。

# 発売元： 株式会社 ケンコー・トキナー

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

ケンコー・トキナーホームページ <https://www.kenko-tokina.co.jp/>



製品に関するお問い合わせ

製品について詳しくはコチラ



お客様お問合せフォームはこちらのQRコードから。  
パソコンからは、  
**「ケンコー・トキナーお問い合わせ」**で検索。

ケンコー・トキナーお客様相談室 携帯・IP電話からは

 **0120-775-818      03-6840-3389** ※通話料金がかかります。

受付時間：月～金 9:15～17:30(土、日、祝日、年末年始等を除く)

**お願い** 本機の廃棄方法は、お住まいの市町村の方法に従ってください。

Ver.1.0